

松阪「尾鍋組」、三重大など優秀賞

第49回環境賞 地盤改良「エコジオ工法」で



賞状などを手に受賞を喜ぶ尾鍋哲也社長（右から2人目）と竹上真人市長（同3人目）ら一松阪市役所で

環境に優しい住宅の地盤改良技術「エコジオ工法」に取り組む松阪市飯高町宮前の土建業「尾鍋組」と三重大などが、国立環境研究所などが主催する「第49回環境賞」で、最高賞に次ぐ優秀賞に輝き、同社の尾鍋哲也社長(60)が4日、同市役所を訪れ、竹上真人市長に受賞を報告した。同賞は、環境保全や

環境の質の向上に貢献した個人や団体をたたえる賞で、今回は環境大臣賞と優秀賞各1件、優良賞3件の計5件が選ばれた。同社が三重大などと共同開発したエコジオ工法は、セメントや鋼管のくいを使わず砕石だけで地盤を固める環境負荷が低い技術。材料の製造段階でCO₂排出量が大幅に削減で



新毎日

7月5日(火)
2022年(令和4年)

緑化樹木・造園施工で
緑豊かな環境作りに貢献!!

株式会社 緑興

鈴鹿市石薬師町2476-3
TEL 059-374-0285
FAX 059-374-0513

きるほか、地中に廃棄物を残さず、土壌を汚染することもないことが評価された。

報告で、尾鍋社長は「今後も持続可能な社会づくりに貢献していきたい」と抱負を述べ、竹上市長は「市内の小企業が大企業に並んで環境に対する評価を受けたことは喜ばしい。事業がさらに広がることを期待している」と話した。

【田中功二】